大ナゴヤ大学

2017年度活動報告書

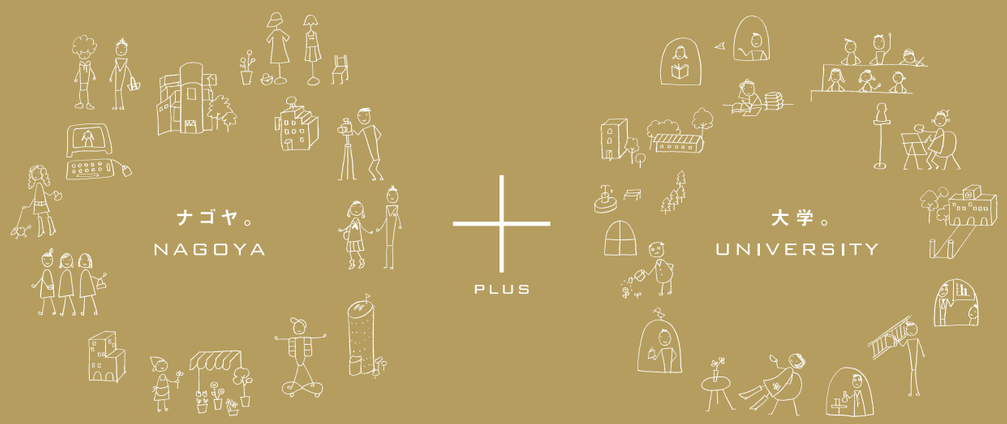
ANNUAL REPORT 2017

ナゴヤの街じゅうがみんなのキャンパス。
発見があなたの暮らしを変える学びの場。

小さな気づきが日々の生活に面白さをプラスしてくれる。
時には、発見が人生を方向転換するきっかけにもなる。
開校からもうすぐ9年の大ナゴヤ大学。
ここでの学びを通して、変化した人がたくさんいます。

街じゅうが私たちの学びの場。街には、視点を変え、視野を広げてくれるヒントがたくさんある。
今年もまた、大ナゴヤ大学に関わってくれている人たちの目線から、
街の人たちとともに学ぶ授業をつくってきました。

開校10周年を目前に、私たちの実践はこの街にどんな成果を残してきたのか。
NPO法人の事業として、振り返り、今後のステップを問い直す時期が訪れています。
人が変われば、街も変わっていく。
みんなで一歩前に進む自由な学びの場を、これから先もずっとあなたの側に。



誰でも先生、誰でも生徒。
教材は街にあふれている。

大ナゴヤ大学には校舎がありません。
魅力的なヒト、モノ、コトがある場所が教室です。
伝統工芸、地元食材、祭り、面白いスポット、
すごい技術や知識をもつ人、暮らし方、働き方など、
さまざまなものを授業で取り上げています。
瀬戸、半田、あま、下山、美濃加茂、恵那など、
フィールドは東海圏各地に広がっています。

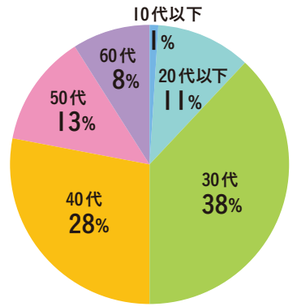
「授業」を「きっかけ」に
暮らしや生き方が変わるかも。

大ナゴヤ大学の授業は、知識を学ぶだけでなく、
自分の「暮らし」や「生き方」を見つめ直す場にもなります。
先生の言葉が胸に響き、参加者の多様な価値観が交わり、
今の自分自身を顧みてみる。
人や街の魅力と出会う経験が糧となって、
ライフスタイルが変わった人、新しい挑戦を始めた人もいます。
そんな人の変化を、街の変化へとつなげたい。

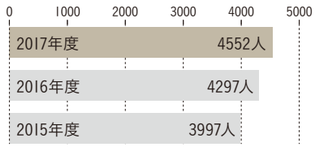
あなたの「やってみたい」を
実現できる場所です。

やってみたいことがあるけど、
どう動き出したらいいか分からない。
そんな時、一歩踏み出すきっかけが
大ナゴヤ大学にはあふれています。
生徒、ボラスタ、授業コーディネーターとして
個性豊かな仲間と活動する中で、
ゼミや部活動、街のイベントに関わる中で、
あなたの心と身体が動き出す瞬間がやってくる。
なりたい自分に近づける場所にしてください。

誰でも生徒
学生登録数 4552人



学生登録数推移



年間授業総数 35コマ
(2016年度:37コマ、2015年度:45コマ)

のべ授業参加者数 442人
(2016年度:547人、2015年度:773人)

街じゅうがキャンパス
教室 283カ所

街にいるあの人!
先生 473人

「面白がる視点」で授業づくり
授業コーディネーター 64人
(前年度より新規7人デビュー)

垣根なく集まっています
ボラスタ 227人

※データは2018年3月末現在のものです。

ぶらり名古屋

まち歩き/歴史・文化

〜遊郭の面影が残る街 中村区大門界隈〜

2017.4.8 Sat 10:00〜12:30　@名古屋市中村区大門界隈

再開発が進む名古屋駅の周り。でも、少し外へ目を向けると、昔の風情を残す街並みと出会えます。中村区「大門」のエリアもそんな地域のひとつ。遊廓として賑わった街に残る過去の面影を辿りました。受け継がれてきた歴史をどう残し、伝えていくかを考えるきっかけにもなりました。

Coordinator comment

住んでいる街のことを知る、学ぶ場が欲しいと思い、自分でつくってしまおうと授業を企画し、中村区大門地区のことを学びました。街のことを知ることで、自分が住んでいる街に愛着を持つ人が増えたら良いなと思います。授業をつくる過程で、たくさんの街の方々に協力いただき感謝。［授業コーディネーター 大野嵩明］

郡上でグッジョブ！ 〜郡上発！水出しコーヒー〜

環境/くらし/食

2017.7.8 Sat 12:00〜14:30　@町家玄麟（げんりん） 水の学校

水の街・郡上でおいしい水を見つけてコーヒーをつくる。水と密接に関わる郡上を歩き、歴史や暮らしを学びました。先生は、郡上へと移住し「水出しコーヒー」のプロジェクトを進める小澤さん。先生が惚れた郡上の水をめぐり、好みの水で自分だけの水出しコーヒーを完成させました。

Coordinator comment

郡上に残る水文化を、水出しコーヒーから発信するプロジェクトのひとつとして企画しました。「お世話になった街に、恩返しがしたい」というスローコーヒー 小澤さんの想いに共感し、コーヒー好きとしても、ナゴヤから何かお手伝いしたいな、と。水の学校 武藤さんが「街と知り合いになってもらえたら」と。授業が皆さんと郡上との出会いになっていたら嬉しいです。授業に参加された生徒さんの、その後も聞いてみたいですね。［授業コーディネーター 都築佑那］

どすこい！ 相撲を楽しむのに知識はいらない。〜お相撲入門〜

カルチャー/スポーツ/歴史・文化

2017.8.2 Wed 19:30〜21:15　@喫茶アミーゴ

相撲を知って、相撲を見に行ってみたい！そんな初心者向けの相撲の楽しみ方を、相撲ファン歴30年の尾藤さんに教えてもらいました。まだ広く知られていない力士にも物語があり。その物語を知ると、自然と熱く応援したくなる。相撲が好きになる視点がたくさん見つかりました。

Coordinator comment

私が育った地元（県外）と違い、名古屋は電車や街なかに身近に力士の姿を見ることができます。そんな相撲や力士をもっと大ナゴヤ大学的に身近にしたいと思い企画。この授業では入門編として四股名を先生につけてもらったり、お気に入りの力士を見つけるポイントなどを教えていただきました。相撲や力士を「アイドル」的な視点で見ることも相撲をこれから楽しむにために良い切り口だったと思います。［授業コーディネーター 荒木萌］

新学長と学ぶ。

コミュニケーション

〜のんびり編集長　藤本智士の編集の視点〜

2017.10.23 Mon 19:00〜21:00　@名古屋テレビ塔 3F会議室

先生は、「魔法をかける編集」と言われるノウハウをもつ、魅力発信のプロ藤本さん。さまざまなヒトモノコトの魅力をいかに伝えるのか「編集」という視点から話してもらいました。参加者さんたちも共感と納得連続の藤本さんの編む力。授業での詳しいやりとりは大ナゴヤ大学HPでも発信しています。

Coordinator comment

ライター講座など「伝える」を考える講座は多く見かけるけど、もう一歩踏み込んで「伝わる」ところまで学んでみたいと思い企画しました。講師の藤本さんには「編集」の初歩からお話いただき、秋田県のフリーペーパー「のんびり」などを事例に、価値を見直すことで、魅力の再発見が出来る面白さを学ぶことが出来ました。［授業コーディネーター はたらく課・岡西康太］

キャラが立ってますよ！猩々（しょうじょう）さん。

くらし/歴史・文化/まちづくり

2017.11.11 Sat 14:00〜16:00　@久野さんの自宅

猩々を知っていますか？元々は中国由来の幸運をもたらす福の神。そんな猩々が毎年お祭りにやってきて、愛され続ける地域が名古屋市南区にあります。地域の方の熱い情熱で守られてきたお祭りの裏にはどんな歴史があるのか。猩々保存会代表であり、猩々づくりに魂を込める久野さんからお話を聞きました。

Coordinator comment

縁もゆかりもない土地で出会えた人や文学だから、自然と興味をもったのが授業企画のきっかけです。専門知識がなくても、「やりたり、みんなに伝えたい」、そんな気持ちがあれば授業がつくれるところが大ナゴヤ大学の魅力。たまには生徒、たまにはボラスタ、たまには授業コーディネーター、気持ちの赴くままに大ナゴヤ大学と関わることで街の一員であることを再認識しています。［授業コーディネーター 佐藤あゆみ］

みんなで朝ごはん！

くらし/食

朝5時オープンの朝ごはん専門店「駅西あさごはん」立ち上げのストーリー

2018.2.10 Sat 8:00〜11:00　@やきとり竹橋

昨冬、名古屋の大学生がクラウドファンディングで立ち上げて注目された「駅西あさごはん」。早朝から地域の市場で仕入れ、絶品の鯛茶漬けを提供する。そんな駅西を盛り上げるチャレンジの背景を聞きました。もちろん噂の鯛茶漬け付き。おいしいだけでなく、街の歴史や今の姿が見えた授業でした。

Coordinator comment

大学生のチャレンジに背中を押される人がいるのでは？と思い企画しました。実際に授業に参加した人は、これが本当に学生がつくった企画なの？と誰もが舌を巻いたはず。企画した私自身も背中を押されました！［授業コーディネーター 山田卓哉］

くらしを手づくりする

環境/くらし/まちづくり

〜いとしまシェアハウスから学ぶハレとケの新しい形〜

2018.3.16 Fri 19:30〜21:30　@LIB SPACE

自分の暮らしだから、自分で手づくりして血の通ったものにしたいと思いませんか？手づくりの生活を実践している3人の先生のクロストークから、たくさんの気づきをもらった授業。食べ物、エネルギー、お金など、自分の手で生み出す具体的な実践に生徒さんたちは興味津々でした。

Coordinator comment

憧れの手づくりの暮らしに一歩近づくべく、授業を企画させていただきました。いなべの季節のワンプレートに、糸島の自家製ドリンクは、話を聞いた後に実際に体験できるツールとしてとっても良かったです。自給自足から始まり、最後はがっつり猟のお話まで。かなり濃い時間でした。企画できて良かったです。［授業コーディネーター 近藤みなみ］

巡って発見！鶴舞（つるま）公園の秘密

歴史・文化/まち歩き/公園

〜成り立ちから学ぶ近代名古屋〜

2018.3.31 Sat 10:00〜12:30　@鶴舞公園

桜の名所として有名な鶴舞公園。公園内をよく見ると、謎の建造物がたくさん存在します。こうした建物や「つるま」の表記について、名古屋市蓬左文庫の学芸員さんを先生に座学と散策で解明する授業を行いました。名古屋の近代を体現している鶴舞公園の側面を発見できました。

Coordinator comment

大卒業論文で近代名古屋の博覧会について執筆したのをきっかけに、会場となった鶴舞公園と名古屋との深い関わりをさまざまな人に知ってほしいと企画しました。授業を通して公園内のお気に入りの場所を見つけて、都心のオアシスとして鶴舞公園に足を運んでもらえると最高です。［授業コーディネーター インターンシップ生・進藤雄太朗］

食ゼミ

大ナゴヤ大学の通常講座「マルシェ・ジャポンでカービング体験」に参加した生徒からの声で2010年3月に結成された食ゼミ。農業、調理、社会見学など、メンバー各自が興味のある分野で活動しています。今年度は、食ゼミ結成以来「大ナゴヤキッチン」の開催がなんと80回を越えました。キッチンスタジオを借りて行うほか、常滑の「みんなのえん側」さんとのコラボキッチンや、美味しいものを求めて県外に遠征もしました。メンバーのアイデアで新たな試みがどんどん広がっています。9年目を迎えメンバーが意見を出し合って盛り上げています！

上から：大ナゴヤキッチン・クレープ＆ガレット（9月）の様子、75回記念、2018年新年会

ホームページ：
dnu.jp/syokusemi/index.html

はたらく課

合い言葉は、「そんな“はたらく”との出会い」。はたらく課は、身近な人の“はたらく”を共有し、自分の“はたらく”を見つけるきっかけづくりをしています。出会いから、新たな気づきや活動につながっていくことが私たちの想いです。2017年度は、はたらくインタビュー、大ナゴヤ大学と連動したハタラクデアイや編集を学ぶ授業、しごとバー＠名古屋など、多様な“はたらく”に出会える場をつくりました。今後も、より多くの“はたらく”との出会いを提供できるようにしていきます。

上から：しごとバー＠名古屋、ハタラクデアイ、はたらく課コーディネート企画「新学長と学ぶ。-のんびり編集長 藤本智士の編集の視点-」

ホームページ：
http://dnu.jp/hatarakuka/
●定例ミーティング：毎月第1火曜日

地球の生物部

「地球の生物部」は街の一角にある植栽スペースで、毎月第1木曜日・朝8時から1時間ほど、花植えや、草取り、水やりをしたりと植物のお世話をしています。私たちが活動している庭は名古屋市からお借りしている公共空間です。行政が管理する場所ですが、自分たちで楽しく手入れをしたいという人たちが集い活動することで、街で身近に自然を感じるほか、自分のまちにも関心をもってもらうきっかけの場をつくっています。

上から：街の一角にある「地球の生物部」の庭。花植えや草取りなど活動するメンバーの皆さん。

●生物庭手入れ：
第1木曜日 8:00～9:00頃（自由参加）
●生物庭の場所：
地下鉄矢場町駅4番出口を南へ。
若宮大通久屋 交差点付近

そうぞう室

そうぞう室は、「ナゴヤの視野を5°広げる」をコンセプトに、名古屋の街と人をもっとクリエイティブにするべく、モノを作る創造力と、考えや思いを巡らす想像力を育てていくことを目的とした研究室です。2017年度は、真っ暗闇で耳を研ぎ澄ませて楽しむ落語会や、歴史ある通りの古民家で昼間からお酒を楽しむ会、夏らしいことを全部する夏祭りなどを企画、開催しました。今後も少しだけ視野が広がるような楽しい会を企画します。そうぞう室の活動はオフィシャルサイト、もしくはフェイスブックで随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。

上から：そうぞう室の夏祭り、きいて楽しい志の彦落語at名古屋城茶席、RE:Cha / Sho新しい抹茶と書道の良い時間

大ナゴヤ大学サポーター　誰かではなく、みんなで支えていく仕組み

大ナゴヤ大学の活動は、「みんなでつくる」・「継続」をテーマに掲げ、運営面では「授業料」と「寄付」で成り立つ仕組みを目指しています。サポーターの皆さまからいただいた寄付金は、事務所家賃・サーバー費・電話代、無料授業における講師謝金などに充てさせていただきました。

サポート 500円～できます！

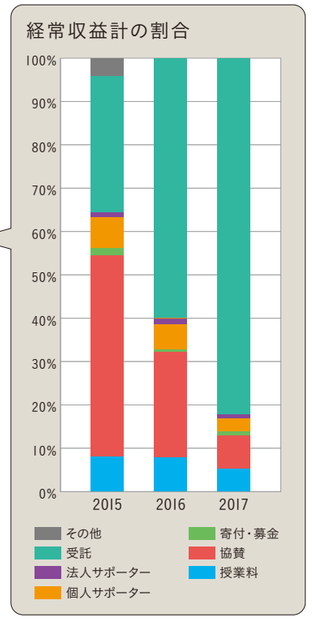
サポーター募集中！ご協力お願いします！
ホームページで現在のサポーターさんの「私がサポーターになった理由」もご紹介！
http://dai-nagoya.univnet.jp/support/index

	2016年度	2017年度
月額・年額サポーター	68名	68名
ワンタイムサポーター	4名	0名
受取会費	534,378円	401,754円

活動報告

活動計算書（会計期間：2017年4月1日～2018年3月31日）　（単位：円）

		2015年度	2016年度	2017年度
経常収益	①受取会費	738,198	634,378	501,754
	②受取寄付金	149,794	46,453	118,480
	③事業収益	7,459,082	8,381,475	11,395,868
	④その他収益	378,120	99	21
経常収益計		**8,725,194**	**9,062,405**	**12,016,123**
経常費用	①事業費	5,852,844	5,239,950	7,989,426
	②管理費	3,572,512	3,083,321	4,204,893
経常費用計		**9,425,356**	**8,323,271**	**12,194,319**
当期経常増減額		▲ 700,162	739,134	▲ 178,196
法人税等		68,500	172,100	68,500
当期正味財産増加額		▲ 768,662	567,034	▲ 246,696
前期繰越正味財産額		3,756,327	2,987,665	3,554,699
次期繰越正味財産額		2,987,665	3,554,699	3,308,003



2017年度の経常収益は12,016千円、経常費用は12,194千円でした。委託事業（やっとかめ文化祭）の金額増加もあり、経常収益は前年度より増加したものの、大ナゴヤ大学のHPやサーバーの改修などに先行投資したため、当期経常増減額は▲246千円となりました。2017年度は、授業料収入の増加、サポーター制度の立て直しをはかり、自主事業である大ナゴヤ大学の安定運営体制の構築を目指していきます。

大ナゴヤ大学のコミュニティーづくり

大ナゴヤ大学は、ボランティアスタッフ通称「ボラスタ」さんや、授業コーディネーターさんたちに支えられています。今年度は、ボラスタさんと話せる「大ナゴヤ大学meetup!」を数回開くなど、新たな参加のきっかけづくりもしました。

新しいボラスタさんの一言

ボラスタになったのは、ちょうど一年前のオープンキャンパス。それまでボランティアをしたことは無かったし、「こういうことがやりたい！」という目的も無かったけど、そんな人も受け入れてくれる懐の深さが大ナゴヤかなと思います。授業だけでなくソーシャルタワーマーケット、やっとかめ文化祭、MEETS TONOなど色々と関わっているうちに、自分にとってのこの地域が、楽しくて好きな場所になりました。［ボラスタ 菅原裕人］

大ナゴヤ大学は9年目を迎えました。

昨年度は、”原点を見つめ直す”をテーマに掲げ、「良い授業とは何か？」を問いながら、
ひとつ一つ丁寧に授業をつくってきました。

「良い授業とは何か？」。

その明確な答えは、まだ出ていませんが、授業が終わった後に、関わる皆さんが笑顔で、自然とつながりが生まれ、
日々の行動が変わっていく起点になることなのかもしれません。

また、良い授業を数多くつくる環境をととのえるために、授業コーディネーター育成の取り組みも実施しました。
取り組みを通じて、授業の企画が目的ではなく、
人と人の信頼関係が礎となり、結果として授業をつくる人が増えてくるのだと気づかされました。

少し立ち止まり、授業から大ナゴヤ大学の原点を振り返る一年としたことで、
この先の10年、20年に向かい継続していく方向が少しずつ見えてきました。

大ナゴヤ圏には、まだまだあまり知られていない、面白いヒトモノコトが眠っています。
こうしたものを地道にみつけて発信していくこと。
大ナゴヤ大学で関わる人たちが、緩やかにつながり、成長できる環境をつくること。
それぞれの視点で街を面白がれるようになること。

ひとり一人がこの街の主役です。
「あなたがいれば、カタチ（街）がかわる。」

大ナゴヤ大学は、そんな学びの場を、これからもつくり続けていきます。

NPO法人大ナゴヤ・ユニバーシティティー・ネットワーク　理事一同

学長から一言

大ナゴヤ大学の学長として最初の一年を振り返ると、誰よりも気づきや学びの機会を得たのは私でした。街じゅうで出会う、時代に合わせ変化する魅力、色褪せない美しさ、今涌き出つつある価値観などを授業で発信する。どれも大ナゴヤ大学を支える皆さまとの関係性があって出会えたものと思っています。大ナゴヤ大学を取り巻く環境も年々変わっています。この一年は、10年の節目に向けた進化の年となるように。ワクワクする学びをたくさん生み出しましょう。　大ナゴヤ大学学長　山田卓哉

大ナゴヤ大学を一緒につくり続けましょう！

［学生］授業に参加する
街じゅうをキャンパスに、さまざまなテーマで授業を開催しています。

［ボラスタ］授業やイベントを手伝う
会場設営や授業の受付、レポート、学生さんとのコミュニケーションなど。

［授業コーディネーター］授業をつくる
ナゴヤの「面白い！」を発掘し、「授業」としてコーディネート。

［サポーター］寄付でサポートする
活動を継続するため、事務局・講座の運営等に充てさせていただきます。

［ゼミ・課・部］キャンパスライフを楽しむ
学生のみなさんの自発的なコミュニティであるゼミ・課・部活動も。

［法人会員・授業協賛］コラボする
コラボ授業や商品開発等。ナゴヤを面白がるヒトモノコトづくり。

特定非営利活動法人 大ナゴヤ・ユニバーシティー・ネットワーク
〒460-0011名古屋市中区大須3-42-30 ALA大須ビル201（事務局所在地）
TEL 070-5459-8213　**E-mail** dai-nagoya@univnet.jp
http://dai-nagoya.univnet.jp/

copyright© Dai Nagoya University Network 2017. All rights reserved.